

事務事業マネジメントシート(令和 6年度実績と令和 7年度計画)

令和 7年 9月10日更新

事務事業名		民生・児童委員活動事業			<input checked="" type="checkbox"/> 安全・安心に暮らせるまちづくりの推進 <input type="checkbox"/> 「こどもまんなか社会」の構築 <input type="checkbox"/> 産業の共生による市経済の持続的発展	
総合計画体系	政策	2	福祉の健幸	所属部	健康福祉部	課長名 松永 博貴
	施策	4	地域福祉の推進	所属課	福祉課	担当者名 古澤 沙也加
	業務分野	15	社会福祉の推進	所属班	社会福祉班	(内線) 1153
予算科目	会計	款	項	目	事業連番	法令根拠
	一般	3	1	1	10546	民生委員法
終了、開始年度	<input type="checkbox"/> 6年度で終了 <input type="checkbox"/> 6年度から開始			事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返(開始年度 18 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度( ~ 年度)	

★事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)

【事業の内容】 (開始した背景・きっかけ・今後の状況変化・関係者からの意見や要望を含む)	・合志市民生委員・児童委員協議会連合会へ補助金を支出し、補助金は東部民児協議会・西部民児協議会それぞれに分配される。補助金は両民児協の活動費として利用される。 ・随時の委員交代に伴う民生委員推薦会を開催し、国県への事務手続きを行なう。併せて、任期3年の委員改選の手続きを行なう。(次回一斉改選は令和7年12月予定) ・市民生委員児童委員協議会(東部・西部)の定例会や役員会へ出席し、民生委員活動の状況把握と相互の情報共有を図る。
【業務の流れ】	①合志市民生委員・児童委員協議会連合会から補助金交付申請書を受取り②補助金の交付決定、通知③概算申請書を受取り④補助金の交付⑤実績報告書を受取り⑥補助金の確定、通知(合志市補助金等交付規則による)⑦県補助金申請事務⑧協議会定例会、役員会への出席 ⑨民生委員推薦会の開催及び委員任命に関する事務手続き
【主な予算費目】	報酬・旅費・補助金

(1)事務事業の振り返り・計画

①6年度事務事業の成果・実績

合志市健康福祉補助金等交付要綱に基づき、合志市民生児童委員協議会が行う各種研修及び民生委員・児童委員協議会育成事業に要する経費として、合志市民生児童委員協議会へ補助金を交付した。また、東部および西部定例会等へ出席した。なお、委員の交代等があった地区について、改選の手続きを行った。令和6年度民生委員・児童委員の定数 99人、令和7年3月末欠員数 8名

②7年度計画(次年度に計画している主な内容)

民生・児童委員の活動と関係団体との連携・協力を支援する。次年度は3年に1回の一斉改選が行われる。

③予算の主な増減の理由

PR活動費の増に伴う民生委員児童委員協議会補助金の増、一斉改選に伴う推薦会委員報酬・旅費、需用費、役員費の増

成果指標

- ア 相談・支援件数
- イ 延べ活動日数
- ウ

(単位)

- 件
- 日

データ取得方法

(2)成果指標・総事業費の推移

成果指標	単位	4年度	5年度	6年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度
		実績(決算)	実績(決算)	目標(当初予算)	実績(決算)	目標(当初予算)	予定	見込	見込
ア	件	2,598	3,322	2,000	2,810	2,000	2,000	2,000	2,000
イ	日	16,382	16,934	16,000	17,062	16,000	16,000	16,000	16,000
事業費	国庫支出金	千円							
	都道府県支出金	千円	924	704	704	704	464	464	464
	地方債	千円							
	その他	千円							
	繰入金	千円							
一般財源	千円	9,703	9,819	10,184	9,734	10,429	10,429	10,429	10,429
(A) 事業費計	千円	10,627	10,523	10,888	10,438	10,893	10,893	10,893	10,893

(3)評価の総括(成果向上の余地・事業費削減の余地)

今年度も各種研修を行い、円滑な活動が行えた。

(4)今後の事業の方向性

- 廃止
 縮小
 事業のやり方改善
 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)